

アジア・大洋州地域ロジスティクスユニットについて

アジア・大洋州地域ロジスティクスユニット

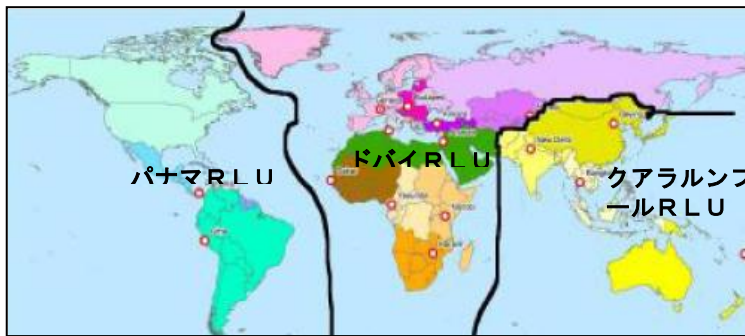
(Asia Pacific Regional Logistics Unit: AP RLU) とは



国際赤十字は、突発的におきる自然災害に対し、迅速に救援物資を届けるために、世界3カ所に地域ロジスティクスユニット (Regional Logistics Unit: RLU) を設置しています。

ロジスティクスとは、物資の調達・保管・輸送の一連の行為ですが、RLU では、その他、ロジスティクスに関わる研修やコンサルティングなどのサービスも、各国赤十字・赤新月社へ提供しています。

(写真：バングラデシュで配付された毛布 ©日本赤十字社)



(地域ロジスティクスユニット)

日本赤十字社の救援物資

日赤は、アジア・大洋州を管轄する RLU に下記 8 品目を 10 万世帯分備蓄しています。2008 年 5 月に起きたミャンマーでのサイクロン、中国大地震、2007 年はバングラデシュでのサイクロン、パキスタンでの洪水、ソロモン諸島地震の際に、災害発生から数日以内という速さで届けられています。

- ・毛布
- ・衛生セット
(タオル、石鹸、歯ブラシなど)
- ・台所セット
(皿、コップ、鍋など)
- ・蚊帳
- ・水タンク
- ・バケツ
- ・シェルターキット
(屋根や壁を補修するための工具セットとビニールシート)
- ・テント



台所セットと衛生セット



シェルターキット

2008/10/01